

単元名： 「住まいの安全について考えよう！」 （全8時間扱い中 第2時）	授業日時                    2019年6月28日(金)第3校時 授業学級                    1年C組 授業会場                    被服室 授業者 <hr/> 指導者
--	--

(1) ねらい

生徒は、幼児と高齢者が安全に住まうために、どのような工夫ができるか考える場面で、家庭内事故死が多い幼児と高齢者の立場になって危険個所の対策を考えたり、家庭内事故の割合を示した表と自分たちが考えた危険箇所を比べることを通して、幼児と高齢者の命に関わる事故を防ぐために住まいの危険な箇所と対策を考えることができる。

(2) 授業のポイント

- ・家庭内事故の現状を知るために、家庭内事故死の多さを予測したり、どのような事故の種類があるか生徒自身で考えるようにする。
- ・幼児と高齢者の命に関わる事故の対策を考えるために、幼児又は高齢者の気持ちになって危ないと思う箇所と対策を考えるようにする。

(3) 展開

過程	学習活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材	時間
導入	1. 住まいの中で、けがをした経験について話し合う。                    【全体】	○「住まいの中で、危ないと思う場面や、けがをしたことはありますか。」 （意図…生徒自身の経験から家庭内事故の例を拾い、家庭内事故は身近に起こっていることを実感することができるようにするため。） ◇教師の経験を最初に話し、生徒にイメージをもたせるようにする。 （実体験…小学6年生の時の冬、1歳の弟がストーブの上に手をのっけてやけどした。ドライヤーをお腹につけてやけどした。） ○「安心して暮らすことができる住まいですが、様々な事故が起こっています。また軽いけがだけで済む場合もありますが、死に至る重大な事故に至る場合もあります。」（意図…危険から私たちを守り、安全に暮らすことができるはずの住まいなのに、多くの事故が起こっている実態、死亡事故も起こっているという実態を知るため。）	4
	学習問題：安全に住まうためにどんな工夫ができるだろう。		
	2. 家庭内事故死の現状を知る。                    【全体】	○「家庭内事故死と交通事故死ではどちらが多いかな。」（意図…家庭内事故の実態を知り、自分の身近に起こりえるかもしれないと感じるようにするため。） ○「どの年代に家庭内事故が多いだろうか？」（意図…家庭内事故の特徴を知るため。）	6

		<p>★家庭内事故死と交通事故死を比較したグラフを提示し、結果を予測し、グラフを読み取る。</p> <p>◇家庭内事故死と交通事故死のグラフから家庭内事故での死者数は、幼児と高齢者に多いことが読み取れる。</p>	
		<p>学習課題：幼児・高齢者の立場になって、家庭内事故の対策を考えよう。</p>	
展 開	3. 幼児と高齢者において、命に関わる家庭内事故が起こりそうな危険な箇所と対策を考える。【個人・グループ】	<p>○「幼児又は高齢者の気持ちになって、危ないと思う箇所と対策を考えてみよう。」</p> <p>(意図…幼児と高齢者のことを想像して、住まいの中の危険な箇所を考えることができるようにするため。)</p> <p>◇幼児の目線(4班)、高齢者の目線(5班))で考える。</p> <p>★学習カードに危険な箇所と対策を記入。幼児と高齢者の写真を見せ、行動などをイメージできるようにする。</p>	13
	4. 最も危険であると思った箇所について発表する。 【全体】	<p>○「最も危険であると思った理由は何だろう。」</p> <p>(意図…対策を考えた根拠を分かることができるようにする。)</p> <p>◇最も危険であると思う箇所、そう思った理由、対策を紙に書いて貼る。</p>	10
	5. 家庭内事故の現状を知る。 【全体】	<p>【評価】(対象)</p> <p>命に関わる事故が起こりそうな危険な箇所を見つけ、安全に住まうための対策を考えることができる。(学習カード)</p> <p>◇達成されていない生徒への支援…高齢者／幼児の様子を1つ示し、危険な箇所と対策を一緒に考えていく。</p> <p>○「幼児と高齢者はどんな家庭内事故で亡くなっているだろうか。」</p> <p>(意図…自分たちが重大な事故が起きそうな場所であると想像していた場所と現状を比べることで、住まいの中の危険な場所、注意しなければならない場所に気づくことができるようにする。)</p> <p>★家庭内事故死の割合を表わしたグラフから、事故の種類を読み取り、現状を知る。</p> <p>◇幼児と高齢者の事故死の割合について説明する。</p>	7
終 末	6. 振り返り 【個人】	<p>○「気づいたこと、思ったこと、分かったことを書こう。」(意図…生徒に心に残ったことを振り返ってもらうため。)</p> <p>★学習シートの振り返り欄に記入する。</p>	5

学習問題：安全に住まうために

どんな工夫ができるだろう。

※カードをはっていく（9まい）

住まいの中で起こる事故＝家庭内事故

学習課題：幼児・高齢者の気持ちになって、

家庭内事故の対策を考えよう。

